

部活動の地域連携・地域展開の基本的な考え方・方向性

(1) 国の基本的な考え方 (部活動改革及び地域クラブ活動の推進等に関する総合的なガイドライン(令和7年12月 文部科学省))

改革の理念

- 急激な少子化が進む中でも、将来にわたって生徒が継続的にスポーツ・文化芸術活動に親しむ機会を確保・充実するためには、部活動改革を進めることは不可欠。
- これまでの学校単位で部活動として行われてきたスポーツ・文化芸術活動を、地域全体で関係者が連携して支えることで、生徒の豊かで幅広い活動機会を保障することが必要。
- 障害のある生徒や運動や文化芸術活動が苦手な生徒等を含め、全ての生徒がそれぞれの希望に応じて多種多様な活動に参加できる環境を整備することが重要。

(2) 市の方針

1 基本的な考え方

部活動の地域連携・地域展開は、「地域の子ども達は、学校を含めた地域で育てる。」という意識の下で、生徒の望ましい成長が保障できるよう、地域の持続可能で多様な環境の整備のもとで進めるものとする。

2 本市の取組目標

部活動の地域連携・地域展開を推進する中で、将来にわたって子ども達が継続的にスポーツ・芸術文化活動に親しむ機会を確保する。

○取組の重点

①誰もが自分が希望するスポーツ・芸術文化活動に継続して取り組める体制をつくる。

(地域連携型学校部活動・認定地域クラブ活動の登録の推進 地域連携型学校部活動の登録は令和8年度末を目標とする。)

②地域の人材を活用する中で、生徒のニーズに応じた多種多様な活動を保障する体制をつくる。

(芸術文化・民俗芸能団体の周知と交流の拡大及び生涯学習課との連携)

(3) 花巻市の学校部活動の地域連携・地域展開のイメージ

花巻市の学校部活動の地域連携・地域展開のイメージ

花巻市教育委員会学校教育課

従前の中学生のスポーツ・文化活動

中学校

学校部活動

部活動を支える
スポーツ少年団、
保護者会等

地域の指導者による
スポーツ・文化団体
剣道道場 ピアノ教室 等

民間クラブ

サッカークラブチーム
野球リトルシニア 等

教育委員会、スポーツ振興課
がコーディネート

地域連携・地域展開

【位置付け】学校と連携して行う地域クラブ活動
(法律上は社会教育、スポーツ・文化芸術等)

地域連携型学校部活動
(学校主体)

単独型

合同型

拠点型

認定地域クラブ
活動(団体主体)

連携

・活動方針、活動状況、
生徒に関する情報の共有
・管理責任の明確化等

中学校

連携

・連絡調整・指導助言等

花巻市

運営団体・運営主体の例

- ・民間事業者等
- ・体育協会
- ・総合型地域スポーツクラブ
- ・スポーツ少年団
- ・競技団体、文化芸術団体
- ・大学等

学校が主体となり、地域の
指導者の下で行う部活動
複数が学校でまとまって行
う部活動

連・連絡調整
携・指導助言等

登録

教育委員会
指導者人材バンク

- ・団体の登録
- ・指導者の登録
- ・研修の実施

委嘱

指導者